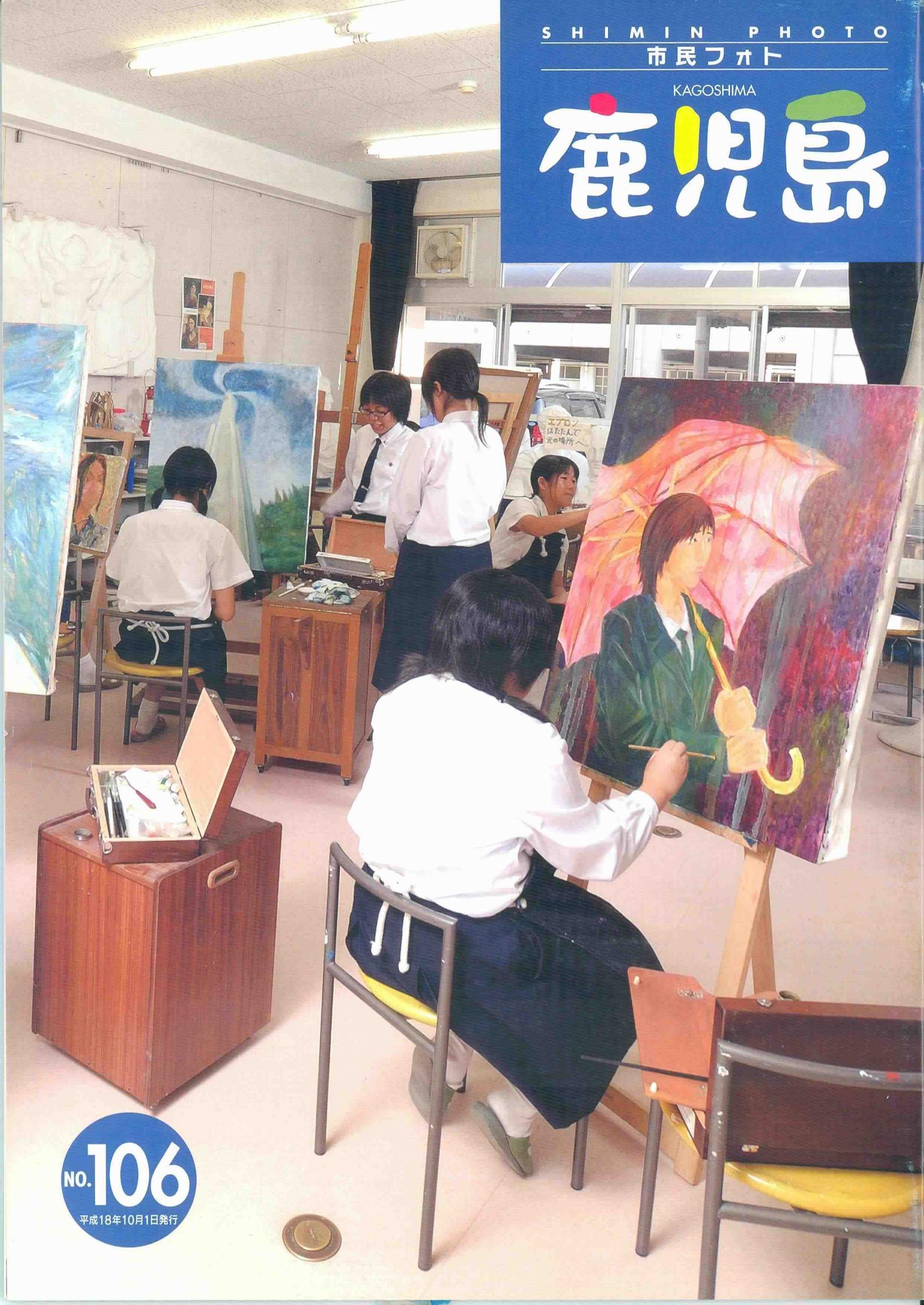


SHIMIN PHOTO

市民フォト

KAGOSHIMA

鹿児島



NO.106

平成18年10月1日発行

屋外のオブジェ

Outdoor Objet



【清滝噴水～地域の歴史を伝える～】

～南林寺町～

CONTENTS

【特集】かごしま美術館めぐり …

クローズアップ …

アンナヘルーアさん

学校探訪 …

西紫原中学校

カメラトピックス …

14

まるごと桜島 …

18

私の好きな場所 …

20

ふるさと再発見～文化財編～

22

あなたのフォトサロン

24

よかタイム

26

街角ウォッチング

27

わが家の味じまん

28

鹿児島駅周辺

29

館のたからもの

27

辰野さんファミリー

26

かごしま近代文学館

24

わが町上空公営企業編

30

水道局周辺

29

かごしま近代文学館

28

辰野さんファミリー

27

かごしま近代文学館

26

水道局周辺

24

★表紙写真説明
高校美術展に向けて、ひと筆ひと筆
に熱がこもります。
(鹿児島女子高校美術部)



特 集

かごしま美術館めぐり

kagoshima art-museum tour

芸術の秋。

郷土が生んだ作家や誰もが知っている
作家の作品を間近で鑑賞できる美術館。
心の安らぎや癒やしを与えてくれる
作品との出会いを求めて
市内の美術館を訪ねてみました。

モネ「睡蓮」(鹿児島市立美術館)

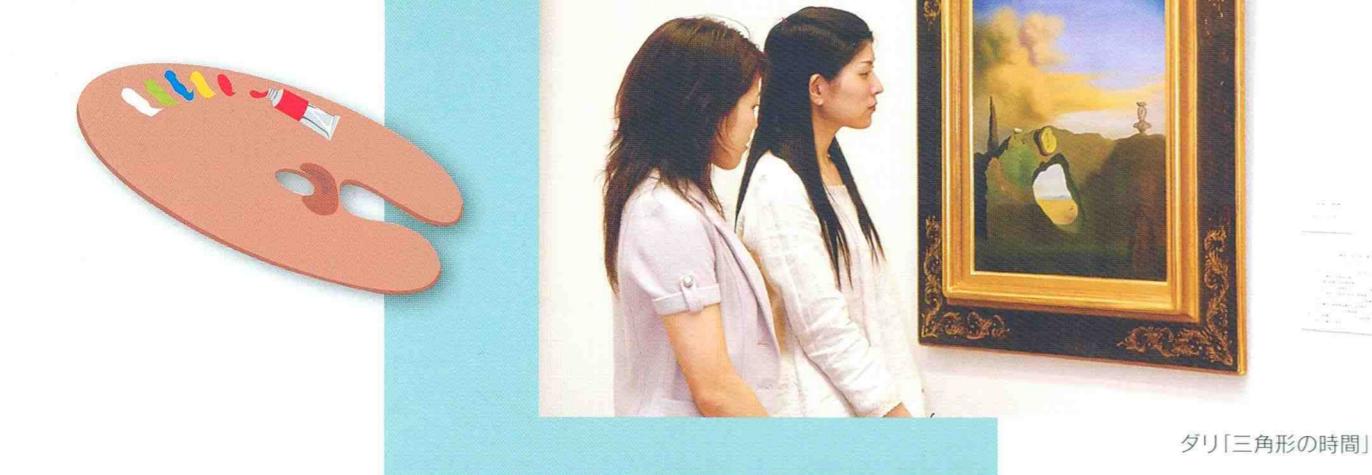
常設展示室

2階の常設展示室では、鹿児島ゆかりの作家の作品やモネ、ピカソといった西洋美術作品などを鑑賞できます。



黒田清輝「アトリエ」

ゆったりとした時間の中で
作品を見ていると、
作家の求めたものが
見えてきませんか。



ダリ「三角形の時間」



常設展示室は、収蔵作品の中から定期的に展示替えを行います。



昭和29年に九州で初めての公立美術館として開館した市立美術館は、薩摩藩主島津氏の居城であった鶴丸城二の丸跡地にあります。昭和60年に、現在の建物に新装開館し、世界を視野に入れた美術品の収集展示や特別展の開催などにより、本市の文化向上に大きな役割を果たしています。

シンメトリーの外観に、前庭の彫刻、薩摩切子の文様をデザインした吹き抜け天井など、建物自体が芸術作品のような美術館です。



ロダン「ユスタッッシュ・ド・サン=ピエール」

鹿児島市立美術館

九州屈指のコレクションを誇る美術館

館みどころ

黒田清輝など鹿児島ゆかりの作家の作品をはじめ、モネ、ピカソといった西洋美術、そして桜島が描かれた名品を収集展示しています。

また、普段鹿児島では見ることのできない国内外のすぐれた美術作品を紹介する特別展を年に2回開催しています。

み と は 大 好 き ! 市 立 美 術 館



ギャラリートーク 常設展や特別展を分かりやすく解説

大好き！[ミュージアムパーク出展者]

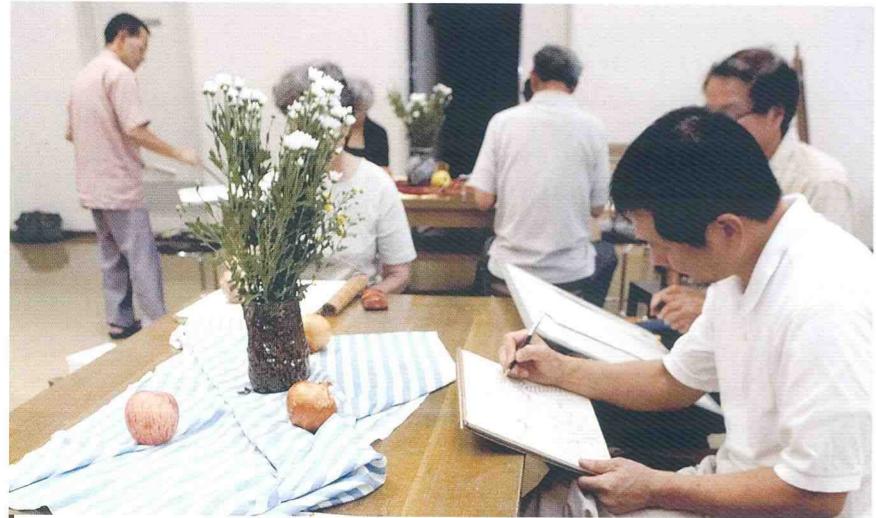


橋口 かおりさん

ミュージアムパークは美術展に出展するのとは違い、一般の人に作品を評価してもらえるのが魅力ですね。出展して、自分の描き方に自信を持てるようになりました。



市民公募展“集まれ！ミュージアムパーク”



日曜美術講座 市民を対象に年6回開催

大好き！[日曜美術講座受講者]

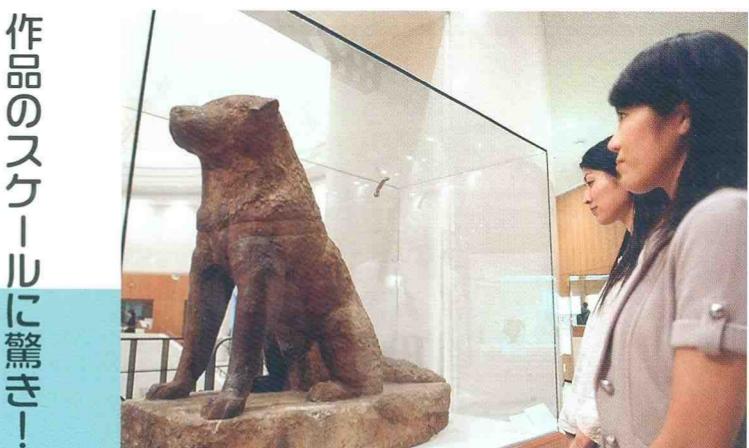


定年を機に絵を始めました。少しでも上手になればと思い、日曜美術講座を活用しています。講師の先生が分かりやすく、親切に指導してくれるので、とても勉強になります。

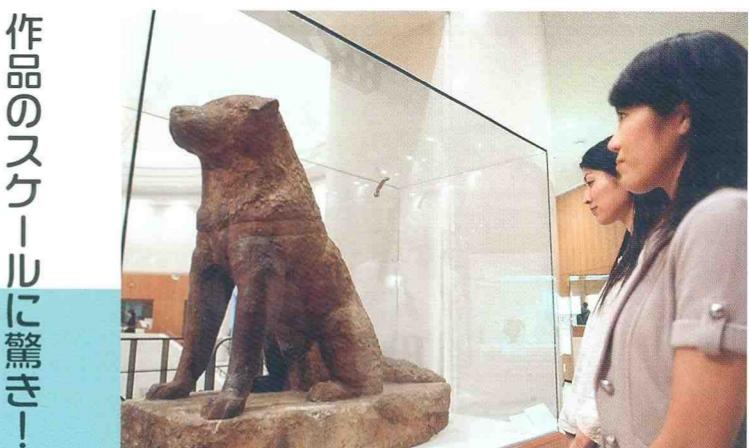
展示ギャラリー



ステラ「より誤謬少なき鯨図2X」



安藤 士「忠犬ハチ公」(現在のハチ公像の原型)



安藤 士「忠犬ハチ公」(現在のハチ公像の原型)

1階の一般展示室では、市立美術館が企画する特別展などが開催されます。

一般展示室



クロchetティ展 今年の夏、イタリア近代具象彫刻の新たな伝統を築いたクロchetティの特別展を九州で初めて開催

「棟方志功展」平成18年10月3日～11月5日

国内外で高く評価されている魂の板画家「棟方志功」の代表作を一堂に展示します。貴重な初摺り板画(版画)や
倭画(肉筆画)など約250点を
ぜひご覧ください。



これってどこかで
見たことがある？

普段鹿児島では
見ることのできない
特別展にでかけませんか。

長島美術館 丘の上に建つ美術館

館内は7つの展示室があり、ピカソやシャガールなどの世界の名画をはじめ、郷土作家の絵画、ロダンの彫刻、薩摩焼を鑑賞できます。

また、当館から望む市街地と桜島の眺望も魅力のひとつです。



シャガール「緑のバイオリン弾き」



児玉美術館 樹々と語り、名画と語る緑の中の美術館

おおたけ
海老原喜之助や大高禮造などの郷土作家の絵画をはじめ、鹿児島の古陶器と現代陶器、河井寛次郎や前衛陶芸家・鈴木治の陶器を鑑賞できます。

また、小川が流れる美術館公園では四季折々の自然を満喫できます。



海老原喜之助「人と馬」

中村晋也美術館 現存作家のアトリエに隣接

鹿児島中央駅前の「若き薩摩の群像」など県内外の歴史的モニュメントを制作している彫刻家・中村晋也のアトリエに隣接。「祈り」をテーマにした「ミゼレーレ」、「釈迦十大弟子像」など約60年にわたる創作の軌跡をたどることができます。



鹿児島市内の美術館



ミゼレーレの部屋

日本の近代絵画をリードした作家を数多く輩出した鹿児島。市内には市立美術館のほかに、私立の美術館が5館あります。

“芸術の秋”、素晴らしい作品との出会いを求めて、これらの美術館を訪ね歩いてみてはいかがでしょう。



三宅美術館 住宅街の憩いの空間

閑静な住宅街の憩いの空間として親しまれる当館では、中間冊夫や海老原喜之助、吉井淳二などの郷土作家の絵画をはじめ薩摩・琉球の古陶器、谷山の名陶長太郎歴代の作品を鑑賞できます。



中間冊夫「二つの顔」



市長に聞く

「美術館の魅力について」



森 博幸 市長

- 市長が好んでご覧になる美術作品はありますか。

あまり上手ではありませんが、小さい頃から絵を描くことには興味がありました。絵や彫刻を見るのも好きで、時間があるとよく美術館に足を運んだもので。特定の作家、例えば黒田清輝やピカソの作品だけを鑑賞するということではなく、広くジャンルにとらわれず、絵や彫刻を鑑賞します。素晴らしい作品を見ていると、心がとても安らぎ、癒やされますね。

- より市民に親しまれる美術館として、今後どのように取り組んでいきたいと考えていますか。

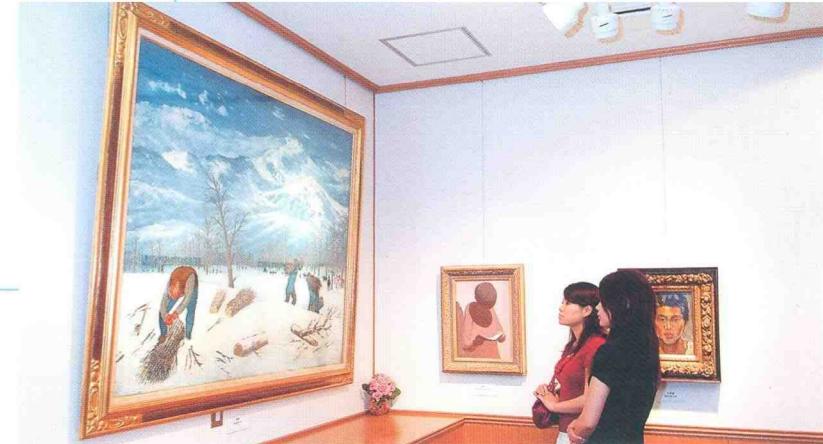
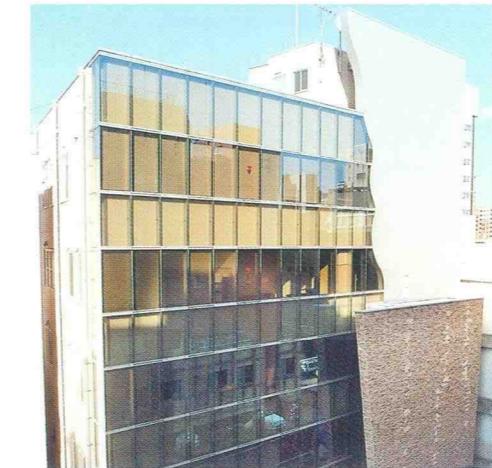
市立美術館が単に作品鑑賞の場であるだけではなく、創作学習の場、美術を愛好する人々の交流の場、憩いの場として多くの市民の皆さんに愛される魅力ある美術館であることが必要であると考えています。年間を通じ、国内外のすぐれた美術作品を紹介する特別企画展をはじめ、日曜美術講座、美術講演会などをこれまで開催していますが、平成十七年度からは市民の芸術文化活動の輪を広げるため、「市民公募展」もあります。ミュージアムパークを開催するなど、市民参加型の新しい取り組みを始めました。今後とも、市民の皆さんや観光客が気軽に美術館に足を運んでいただけるような取り組みを進めていきたいと思います。



20世紀を代表する巨匠“ピカソ”的絵に感動(常設展示)

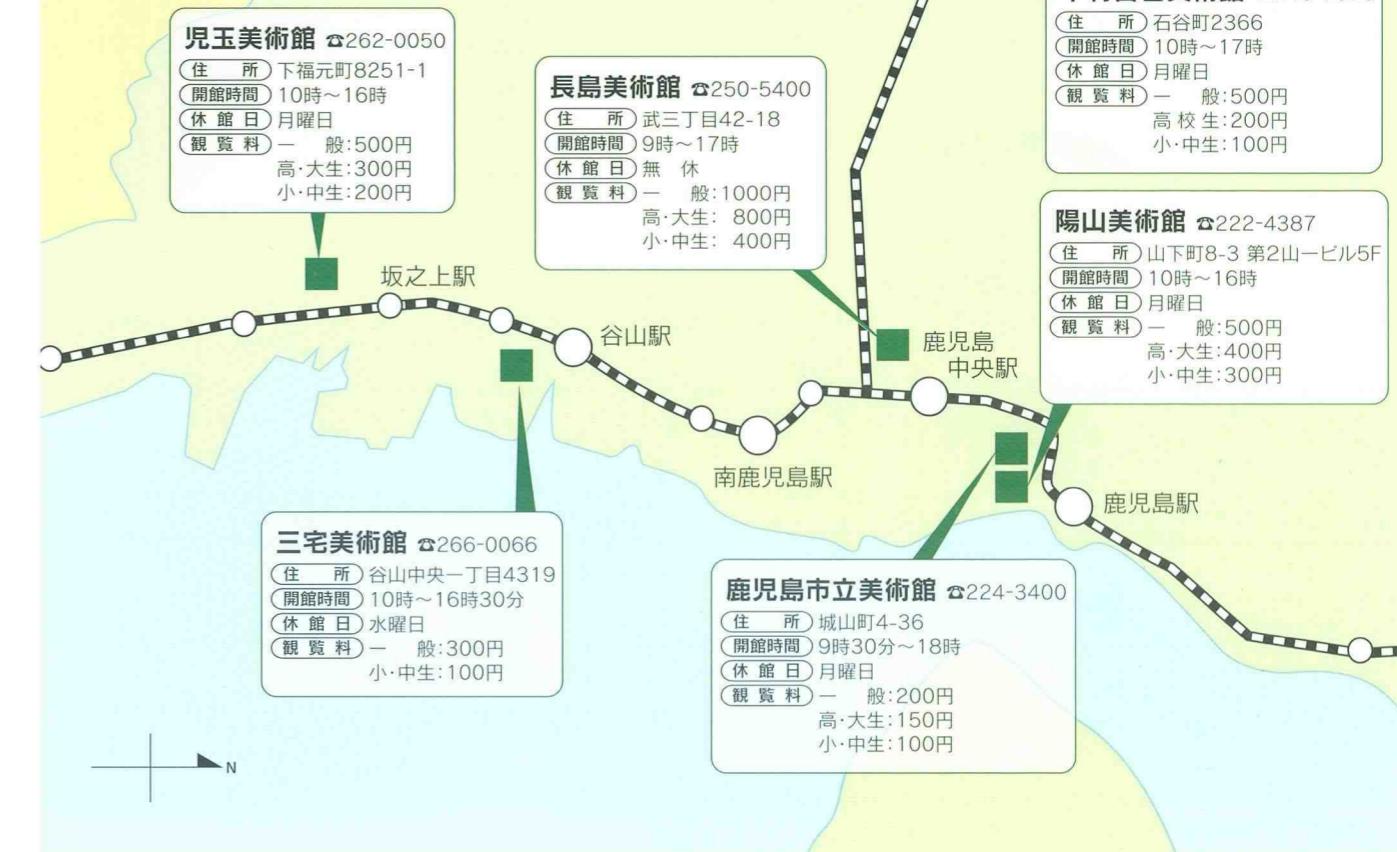
繊細な具象彫刻の魅力を実感(クロチエッティ展)

鹿児島市内 の 美術館



海老原喜之助「雪景」

かごしま美術館めぐりガイドマップ



「二期一会」の出会いを 大切にしていきたい



今年8月に国際交流アドバイザーに就任したアンナ・ヘルーアさん。南半球・オーストラリアからやって来た黒い髪と瞳が印象的な女性だ。

通訳や学校での講演、英字広報紙の発行など忙しい毎日を送っている。

「いつも身近に日本があつた

アンナさんの故郷メルボルンは50年前にオリンピックが開催されたこ

ともある人口約370万人の大都市。

英國植民地時代の美しい街並みが残り、「鹿児島と似ている点も多く住みやすい街」と語るアンナさん。街中を電車が走り、市街地の眼前に広がる美しいポート・フライリップ湾では釣りやマリンスポーツが楽しめる。

父は以前ラジオ局で働いていた。現在は、父母とともに日本語の教師として働く。

母方の祖母もメルボルンで同居。英語ができない祖母と、小さいころから日本語でコミュニケーションを取り、日本の童謡や歌。小さいころから身の回りに、「日本」がある環境で

育った。

「今年は日豪交流年

自然と日本に興味を持ち、高校から本格的に日本語を学び、大学でも日本語を専攻。将来、日本語に関する仕事をしたいと考えていた矢先に、鹿児島市の国際交流アドバイザーの話が舞い込み、一も二もなく快諾。

「今年は日本とオーストラリアが交流を深め合う日豪交流年。そんな年に鹿児島で仕事ができ、本当にラッキー。両国の架け橋になれるような活動をしていきたい」。

今年は、オーストラリアに

文字、それが「漢字」だった。英語はアラビック。両国の架け橋になれるような活動をしていきたい」。

「四字熟語って面白い

書道をたしなむ母の書く不思議な

意味が生まれ、言葉のイメージが広がっていくところが面白い」と語る。アンナさんのお気に入りは「二期一会」という言葉。「出会いに真心を尽くすという、人の交流にとって最も大切な言葉です。もちろん国際交流にも」。

ベルでの交流も行われる。

また、12月には、「アジアン・鹿児島少年芸術祭」が本市で開催される。4歳のころからヴァイオリンを習い、鹿

児島にも愛用の楽器を持ってきたアンナさん。「わたしも音楽を愛する青少年の一人。芸術祭を成功させたい」と開催準備にも意欲的に取り組む。

「大事にしたい

鹿児島との縁

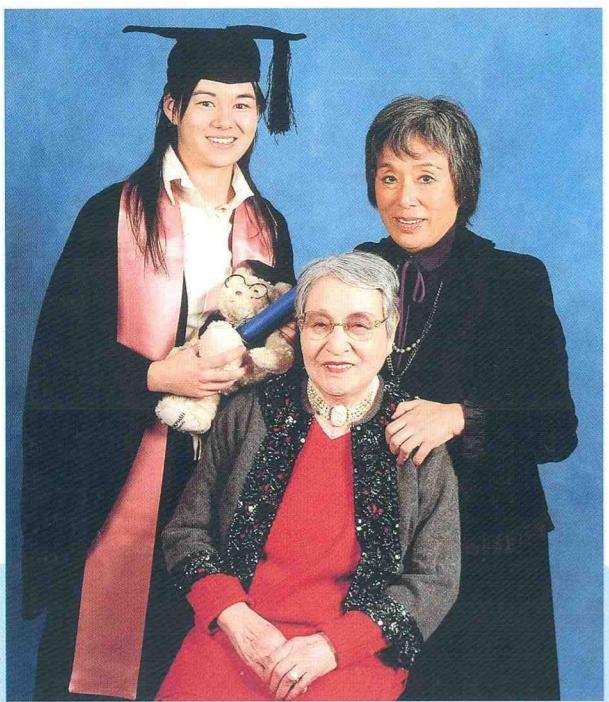
「鹿児島の人はフレンドリー。外国人にも普段着感覚で話しかけたり親切にしてくれる人が多い」とアンナさん。

鹿児島という街、鹿児島に住む人をどんどん好きになつていく自分を感じている。

「大好きな鹿児島の人との出会いや縁を大事にして、一生懸命アドバイザーとして頑張りたい」。

将来は、日本語の通訳・翻訳業に携わりたいと考えているそうだ。

国際交流アドバイザーの活動を通して、将来の夢実現に向かって、まさに「順風満帆」「前途洋々」のアンナさん、これから活躍に期待したい。



大学卒業時の記念写真。家族にとって彼女自身が日豪両国の架け橋



アンナ・ヘルーアさん

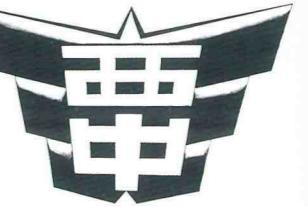
略歴

1983年メルボルンで、オーストラリア人の父と日本人の母の間に生まれる。高校時代から日本語を学び、メルボルン大学を卒業後、今年8月に、9人目の鹿児島市国際交流アドバイザーに就任。

Close Up

クローズアップ

西紫原中学校



給食は担任はもちろん副担任も一緒に食べる



創立 昭和54年4月 生徒数 608人(平成18年9月1日現在)

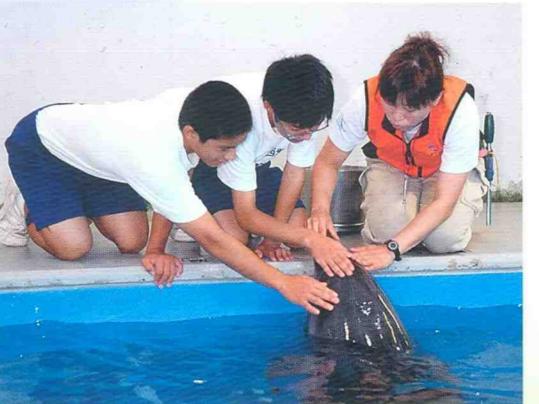
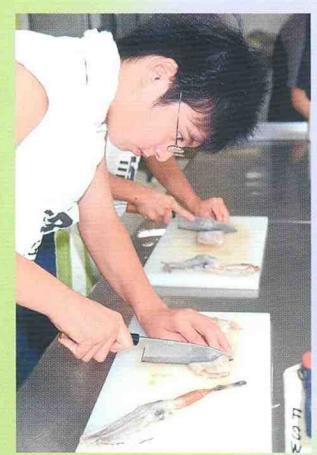
昼休み。元気よく外で遊ぶ



創立以来、ノーチャイム。授業開始1分前から黙想し先生を待つ



「静思」そうじの前に心を落ち着かせる



水族館での職場体験
えさづくりとイルカのトレーニングを学ぶ



サッカー部のボランティア活動。早朝に校外を清掃



石づくりの廊下もぞうきんをかける





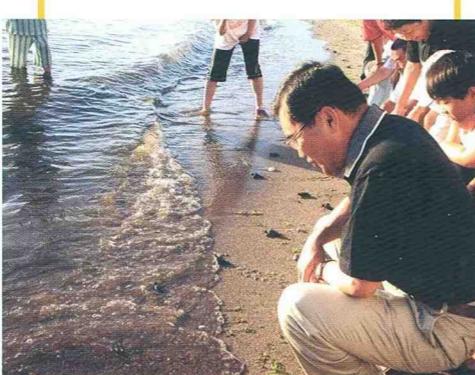
8月16日
高齢者福祉センター吉野・
北部保健センター(仮称)着工
吉野支所の隣接地で新たな健康福祉増進の
拠点となる複合施設の建設が始まりました。



8月4日
カゴシマシティビュー夜景コース運行開始
鹿児島の夜景を楽しめる新たなコースの運
行を開始しました。



8月19日
第6回錦江湾サマーナイト大花火大会
色鮮やかな約1万発の花火が鹿児島の夜空
を彩り、多くの観客を魅了しました。



8月5日
ウミガメの放流
5月に喜入前之浜町で産卵が確認されたア
カウミガメの卵がふ化。14匹が元気に大海
原に旅立ちました。



8月6日
市民一斉清掃
「クリーンシティかごしま2006」
約5万人の市民が各地域の清掃活動に参
加。美しいまちづくりに汗を流しました。



8月23日
甲子園ベスト4の県立鹿児島工業高校
野球部が市長を表敬訪問
全国高校野球選手権大会でベスト4に輝い
た工業高校野球部の皆さんと市長を表敬
訪問。大会結果の報告と市民の応援に対す
る感謝の気持ちを伝えました。



7月18日
桜島地域の避難訓練
桜島昭和火口の58年ぶりの噴火活動を受
けて、有村町と黒神町の住民を対象に市・
県警が合同で避難訓練を実施しました。



7月下旬
ひまわり(都市農業センター)



7月26日
鹿児島県北部豪雨災害被災地への
ボランティア活動
7月20日~24日にかけての豪雨により被災し
た湧水町で、34人のボランティアが家屋内
の片付けや清掃などに従事しました。



7月9日
磯海水浴場海開き
松原、清水の両小学校の児童約100人が
参加。水しぶきとともに大きな歓声を上げ、泳
ぎ初めを楽しみました。



7月15日~8月31日
桜島納涼観光船
鹿児島湾の夏の風物詩、
桜島納涼観光船を運行。
期間中は約2万2千人がナ
イトクルージングを楽しみま
した。

まるごと桜島2

錦江湾に浮かぶ活火山「桜島」。
時には厳しく、時には優しく、
激しさと静かさを兼ね備え、
見る人の心を引きつけます。

市民の生活の風景として桜島があります。
合併でひとつになつた桜島を、
シリーズで追つてみようと思います。



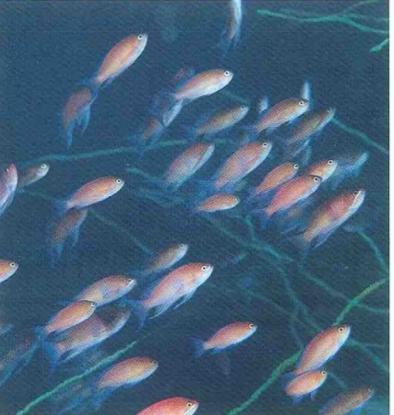
多くの命を育む海は大きな宝物



ソラズズメダイとシクロサンゴ



トゲトサカの仲間



ムチカラマツとアカオビハナダイの群れ



私たちへのメッセージ(溶岩なぎさ遊歩道入口)

美しい錦江湾を明日の世代へ
私は鹿児島で生まれ育ちました

このように桜島を取り巻く特殊な地形や地理的環境が錦江湾にたくさん生き物が暮らす理由につながっています。

取材・メモ



いおワールドかごしま水族館
展示課技術職員
出羽 尚子さん

話をしてくれた人

が、これまで錦江湾はどちらかといふと汚い海だと思つていました。でも今は、エメラルドグリーンの輝きや真っ白な砂浜こそありませんが、私たちのすぐ近くでこれほど多くの命をはぐくむ海を、大きな宝物だと思つています。この宝が人知れず失われていくことがないよう、みんなで錦江湾の水中世界を見つめてほしいですね。

な、色鮮やかな桜島の海の世界。その美しさには目を奪われます。この海を守りたいという出羽さんの強い思いに触れ、身近な海の大切さをあらためて感じました。

美しい錦江湾を明日の世代へ
私は鹿児島で生まれ育ちました

でしょう。冷たい海水で足はかじかみ、陸に上がつても寒さでうまく歩けなくなるぐらい、海の世界に夢中になつたあの日のことは今でも忘れられません。

亜熱帯と温帯の混ざり合う海

地理的に見ると温帯に当たる錦江湾。南向きに開いた湾の入り口からは、北上する黒潮の一部が大隅半島に沿つて入り込んでいます。桜島はその流れがぶつかる場所で、黒潮に乗つてやつてくる南の海からの訪問者の姿もよく見られます。サンゴ礁を作るイシサンゴの仲間も多く、ホンダワラの林の中から顔を出す様子は温帯と亜熱帯の混ざり合います。チョウチョウウオの仲間などの熱帶魚もサンゴの周りで見られます。

桜島の海の様子をよく表しています。桜島の海の仲間など

袴腰地区は大正3年に起きた大正大噴火によつて形成された海岸です。桜島の中腹から流れ出した溶岩はそのまま海中へと流れ込み、水深45mあたりまで一気に続く急角度の斜面を作りました。冷えて固まつた溶岩は複雑な地形を作り出し、たくさんの生き物のすみかとなつています。

私が初めて袴腰の海に潜つたの

桜島の噴火がつくりだした水中景観

袴腰地区は昭和47年に国内で最初に指定された海中公園があるのを知っていますか。この海中公園は、桜島の南に浮かぶ沖小島地区と、桜島フェリーが発着する桜島港の南側に広がる袴腰地区の二つの地区から成り立つています。

桜島周辺には、昭和47年に国内

で最初に指定された海中公園があるのを知っていますか。この海中公

園は、桜島の南に浮かぶ沖小島地

区と、桜島フェリーが発着する桜

島港の南側に広がる袴腰地区の二

は10年前の冬でした。肌を刺すよ

うな寒風が吹き、溶岩原は荒涼と

して生き物の気配もありません。

それが一度水中に入ると、霧開氣は

一変しました。水面越しの太陽に向かって一齊に伸び上がるホンダワラの林にクロホシイシモチが群れ、サンゴイソギンチャクが波に揺れています。少しづつ深い所へ潜つてい

と、溶岩の上に赤・黄・オレンジと色

鮮やかなトゲトサカの仲間のお花

煙が広がります。だんだん光が届

かなくなるような水深30m付近か

らはムチカラマツというサンゴの

仲間が流れにたなびき、その周り

をアカオビハナダイの大きな群れ

がひらひらと泳ぎ回っています。ア

カオビハナダイのこれほど大きな

群れは他の海で見ることはできま

せん。水中のなんとにぎやかなこと

桜島から元気をもらい 自分のサッカーの原点に帰る

Jリーグ立ち上げの前に、選手経験者で審判員の養成をするという話がありました。最初は戸惑いましたが、審判員の世界に興味もあり、何よりサッカーにずっと関わっていると考へ、審判員への道に進みました。

主審はゲームの展開を読むことはもちろん、フィールド内で起きていることを察

多賀山公園からは錦江湾に浮かぶ桜島がよく見えます。子どものころは、元旦の初日の出を見るために自転車で朝早く出かけたものです。喧騒を離れて桜島を眺めていると気持ちが落ち着き、桜島からパワーをもらえる気がします。

小学校3年生のときに鴨池小学校のスポーツ少年団でサッカーを始めました。周りは4年生以上だったので、小さく見えたと思いますが、走るのは速かったです。高学年になると体格は大きい方になつてきました。

多賀山公園

多賀山公園からは錦江湾に浮かぶ桜島がよく見えます。子どものころは、元旦の初日の出を見るために自転車で朝早く出かけたものです。喧騒を離れて桜島を眺めていると気持ちが落ち着き、桜島からパワーをもらえる気がします。

主審に求められるのは、「的確で素早い判断」。なかでもファウルの判定が重要で、選手の安全を確保するために、危険なプレーに対し毅然とした態度が必要です。

試合で、自分の判断がよい結果につながったときや、試合終了後に両チームの選手たちとお互いの健闘をたたえ合って握手を交わすときなど、審判員としてうれしい瞬間ですね。

国際サッカー連盟(FIFA)の規定で、

国際審判員は45歳が定年。私にとつては最後のワールドカップでした。「決勝の笛を吹きたい」という夢はかないませんでしたが、自信を持つと同時にいい経験になりました。

今回得た経験や感じたことをフィールドの内外で伝え、日本のサッカーの発展と、その価値を高めるために、これからも努力していきたいですね。

【取材メモ】

日本はもちろん、世界をまたに掛けた活躍されている多忙な上川さん。締め切り間際の「口スタイル」終了寸前にやっと取材ができました。「レッドカード」を免れ、ホッとしました。

©J.LEAGUE PHOTOS



ワールドカップドイツ大会3位決定戦



国際サッカー審判員

上川 勝さん

1963年鹿児島市生まれ。1981年日本ユース代表。東海大学を経てフジタ(現:湘南ベルマーレ)でフォワードとして活躍後、1991年に引退。1994年1級審判員を取得し、1996年にJリーグの審判員になる。1998年から国際審判員登録。2002年FIFAワールドカップで主審を務め、2006年同大会では日本人審判員として初めて、決勝トーナメント(3位決定戦)の主審を務めた。

和の好きな場所
My favorite Place

県立鹿児島工業高校大煙突

文 県立鹿児島工業高校教頭

永里 和吉



ものづくりの伝統刻む煉瓦煙突

所在地／草牟田二丁目、国登録有形文化財(工作物)

「伊敷の原に聳え立つ 大煙

突のいただきよ」と校歌にも歌われる県立鹿児島工業高校のシンボル・大煙突。大正九(一九二〇)年に建造された。

高さ約十八m、下部の直径は約二m、上部は約一mの煉瓦造りで、イギリス積みと呼ばれる八角形の基壇と、上部になるにつれて塔身が細くなつていくところに大きな特徴がある。

当時の技術力の高さとデザインの美しさを伝えてくれる貴重な建造物である。

この煙突の横にはボイラー設備があり、その蒸気圧を用いて、実習工場にある旋盤などの工作機械を動かしてきた。

歴史的・学術的な価値が高いことから、この煙突とボイラーは、おととし六月に、国登録の有形文化財に指定された。

鹿児島工業高校は、大正八年から九年にかけて、今の市立病院あたりから現在地に移転した。

鹿児島新聞(大正十年四月二十四日付け)によると「伊敷兵営と相対して広闊な敷地に壮大な建物／山を負ひ川に臨みて風光頗る清く／遠く市塵を離れて閑静なる一地點／理想的な教育の場所」と紹介されている。

当時の写真を見ると、各科の実習棟が並び、その中央の機械科実習棟付近に大煙突が見える。

「西側に伊敷の練兵場を見渡す田園風景が展開し、ひときわ高く聳える大煙突は、近代工業の象徴としてその威容を誇り、地方からの見学も絶えなかつた」と、学校創立八十周年記念誌に記されている。

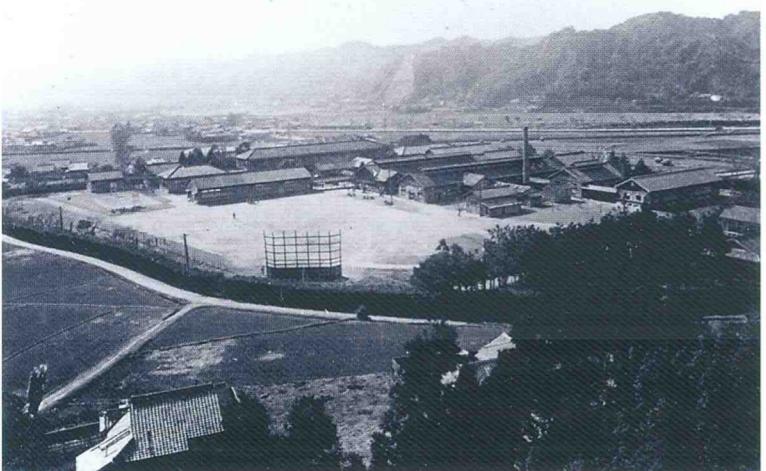
現在は学校の建物をはじめ周辺が高層化し、以前のように目

立つ存在ではなくなった。外壁には第二次世界大戦時の空襲による機銃弾跡も無数に残る。

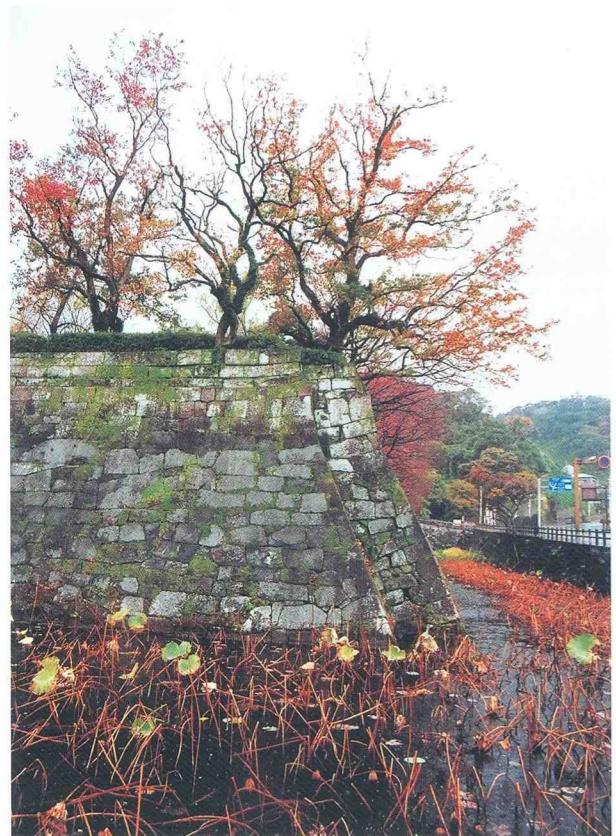
それでも、工業教育の進展を見守り続けたその勇姿は、今もなお同窓生はじめ地域の人々の心の拠り所となつている。

実はこの大煙突も二十年前に存続の危機があつた。老朽化が進み、撤去解体が検討された。

その際、同窓会を中心改修の声が高まり、募金活動の結果、広島原爆ドームの保存と同様の工法を用いて往時の姿で保存され、現在に至っている。



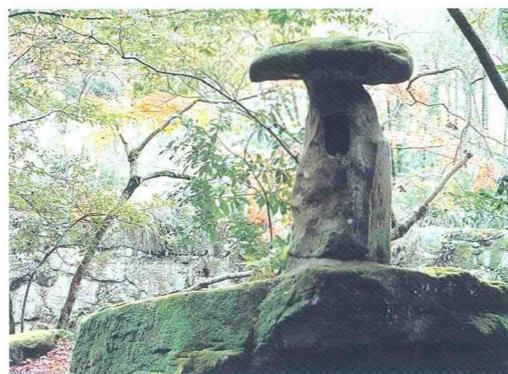
■移転当時の学校全景



「古城の秋」田尻 サチコ



「晩夏を楽しむ」森田 幸男



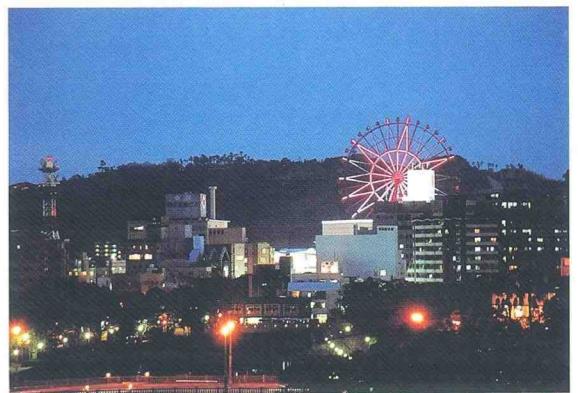
「秋の気配」山次 笑子



「コスモスの丘」尾迫 京子

「かごしまの秋」

城山写友会



「暮れる頃」木元 邦義



「棚田の稲刈」諏訪園 保



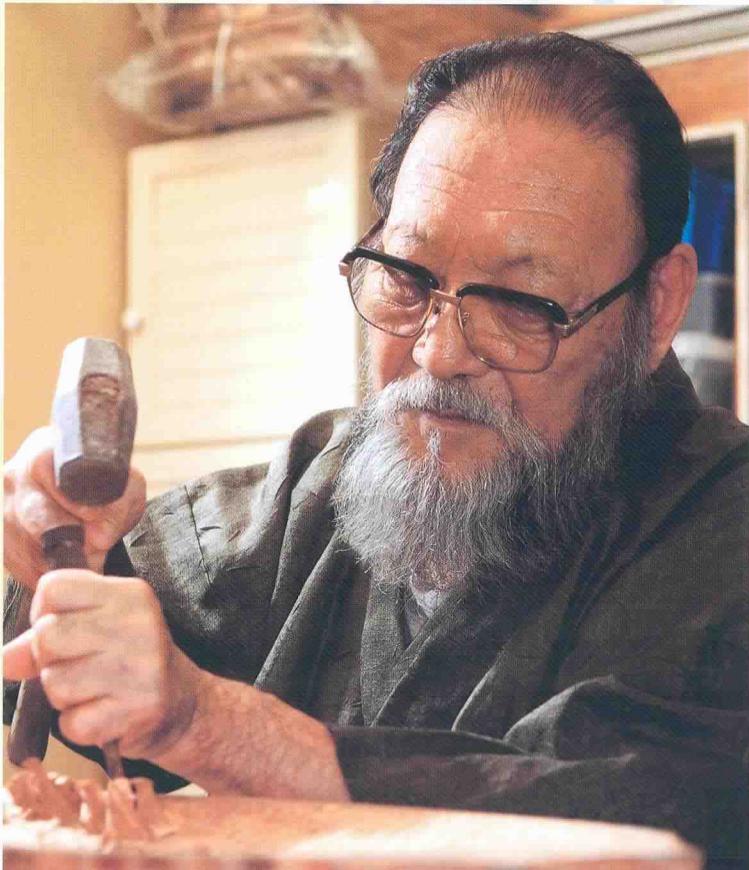
「柿実る頃」稻留 勝藏



「朝市」北薗 順子

よか時間 TIME

「薩摩琵琶は薩摩独自の気風ではぐくまれた文化」。製作活動を通して、趣味を越えて薩摩の伝統を守り続けている。



薩摩琵琶づくり

塩田國貴さん

薩摩琵琶とは
どんな楽器ですか

薩摩琵琶は4つの柱に4
本の弦を張り、三角形のバチ
でそれをはじいて音を出し

ます。このバチは三角形の底
辺が1尺以上あるので「尺バ
チ」といいます。

三日月は古代ペルシャ以
来の装飾。薩摩琵琶が本来
西アジアから伝わったこと
を表しています。

結構大きいですね

薩摩琵琶の基本寸法は、
縦90cm、横32cm、重さ3.5kgで

す。材料をそろえるのに苦
労しますね。主な材料は、ケ
ヤキ、クワ、サクラ、カエデの
木などです。薩摩琵琶をつ
くるには直径1.5mの丸太が
必要になります。木の中に芯
のないものなどを選ばない
といけないので、材料を探す

これから活動は
私が薩摩琵琶をつくり
始めたきっかけは後継者不
足。それは今も変わりあり
ません。

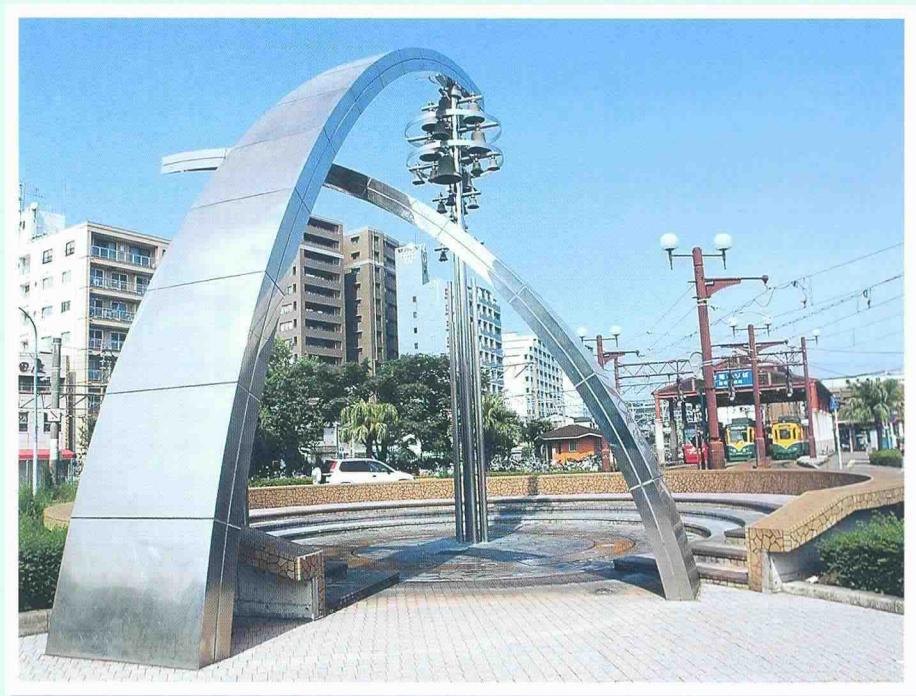
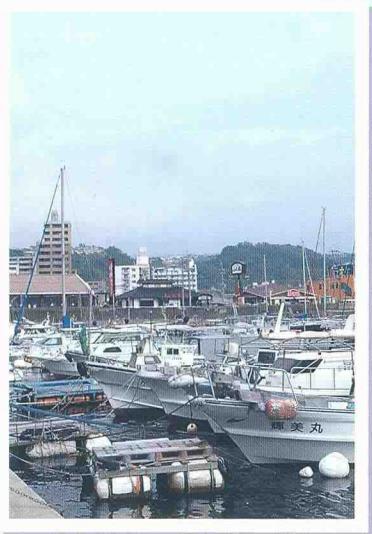
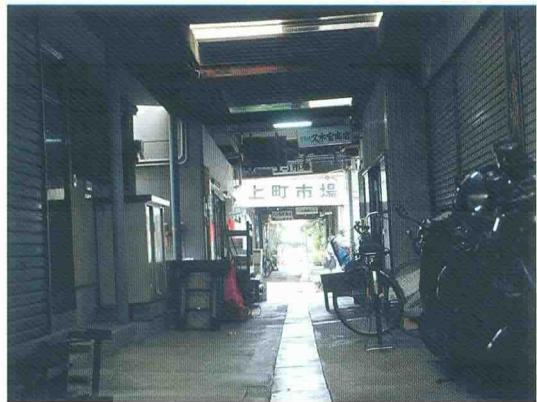
薩摩琵琶の技法を伝える
ことも大事なのですが、教育
現場などで子どもたちに薩
摩琵琶の魅力を伝えていき
たいですね。

だけでも2、3ヶ月はかかり
ます。



街角ウォッチング

～鹿児島駅周辺～



味わいじまん



「伊達巻き」
「かいのこ汁」

辰野さんファミリー
[中央町]

家庭の数だけ食卓があり、家庭の数だけ語らいがある。テーブルに広げられた自慢の料理は、家族の笑顔を演出する。

鹿児島市内におよそ25万8千世帯。一人から大家族まで食卓の風景はさまざま。わが家の味は家庭をどのように彩っているのだろうか。

料理教室を開くほど料理好きな真美子さん。「野菜を切つたら鍋を出してね」娘の公子さん、直子さんに次々と指示を出す。調理の手を動かしながらも3人のおしゃべりは止まらない。今日は9歳になった直子さんの長男、裕規男くんのお誕生会に4人の孫がそろい、にぎやかな食卓になつた。

お祝い事があると必ず作るのが、伊達巻き。「オーブンで焼くのよ」。ふんわりとした食感。ほんのり甘くて、地酒の風味が口に広がる。おかげと、いうよりロールケーキのようで、子どもたちも大好きな味。

「うちの孫たちは和食が好き。お子様ランチは嫌いな」と笑う。高校生くらいになつたらファーストフードやインスタント食品を食べるようになるんだから、小さいうちはできるだけ手作りのものを、と二人の娘さんたちも食事には気をつかう。

今回のレシピ



「伊達巻き」

1. 材料(4人分)

卵7個、はんぺん120g、砂糖大さじ3、みりん大さじ3、地酒大さじ3、塩小さじ1/2

2. 調理手順

- ①はんぺんを粗く刻み、卵と調味料を加えてミキサーにかける。
- ②天板に流し込み、180°Cのオーブンで15分焼いた後、200°Cで4~5分焼き目をつける。
- ③熱いうちに、巻きす(鬼すだれ)に焼き色の付いた面を下に置き、2cm間隔に包丁で折り溝をつけながら巻き、輪ゴムでとめる。冷めてから適当な大きさに切る。

「かいのこ汁」

1. 材料(4人分)

大豆カップ1/2、昆布10cm、ゴボウ1/2本、カボチャ150g、里芋3個、ナス1本、キクラゲ3枚、干しシイタケ5枚、油あげ1枚、こんにゃく1/2枚、だしカップ9、みそ120g、地酒大さじ2

2. 調理手順

- ①大豆は一晩水につけ、煮る(八分通り)。昆布はだしをとった後、千切りに。キクラゲ、干しシイタケはぬるま湯でもどす。
- ②材料を切り、鍋に大豆とだしを入れて火にかけ、固い材料から順に入れしていく。材料が柔らかくなったらみそ、地酒を入れて味を整える。

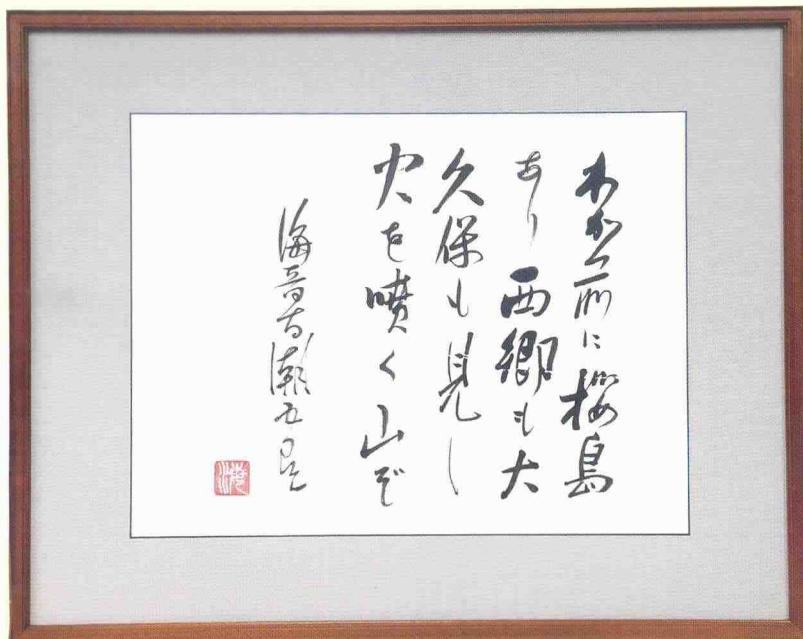


里芋にカボチャ、ナスや大豆などが入つた鹿児島の郷土料理かいのこ汁も辰野家の定番メニュー。だしをとつた後の刻んだこんぶも入っていて、これ一杯で栄養のバランスはバツチリ。錦糸たまごとのりがトッピングしてあるごはんは、少量の塩とごま油で味付けされ、韓国風ちらしずしと言つたところ。ごま油の香りが食欲をそそり、みんなで「おかげり!」。

お腹いっぱいになつた子どもたちの表情は本当に幸せそう。おばあちゃん、お母さんの愛情は食事を通じて子どもたちに伝わっている。

かごしま近代文学館

海音寺潮五郎 書「わが前に桜島あり
西郷も大久保も見し火を噴く山ぞ」



この書は、鹿児島県大口市出身の歴史小説家・海音寺潮五郎が、維新志士を見守った鹿児島のシンボル、桜島を詠んだ歌です。桜島を眼前にした海音寺の故郷への思いと、維新志士たちへの尊敬の念が伝わってくるようです。書かれた時期は不詳ですが、昭和52年、喜寿の記念にと自身で編んだ歌集の中にも、同様の歌が収められています。

海音寺潮五郎は、「西郷隆盛」の執筆をライフワークとした作家です。幼い頃、父や村の古老から西南戦争や西郷隆盛の話を聞いて育った海音寺は、これらの逸話を基に、数多くの小説を執筆しています。少年時代の体験が後年の歴史小説家としての海音寺を形成したといつても過言ではないで

しょう。海音寺は敬愛する西郷の正確な人物像を記すべく、昭和36年から大作「西郷隆盛」の執筆に取りかかります。膨大な史料と豊富な知識を基に、幕末・維新史全体のなかの西郷を描こうとした本作は、16年の歳月をかけてなお完成には至らず、海音寺は道半ばでその生涯を閉じました。

(かごしま近代文学館司書 吉村弥依子)



かごしま近代文学館内にある海音寺潮五郎のコーナー

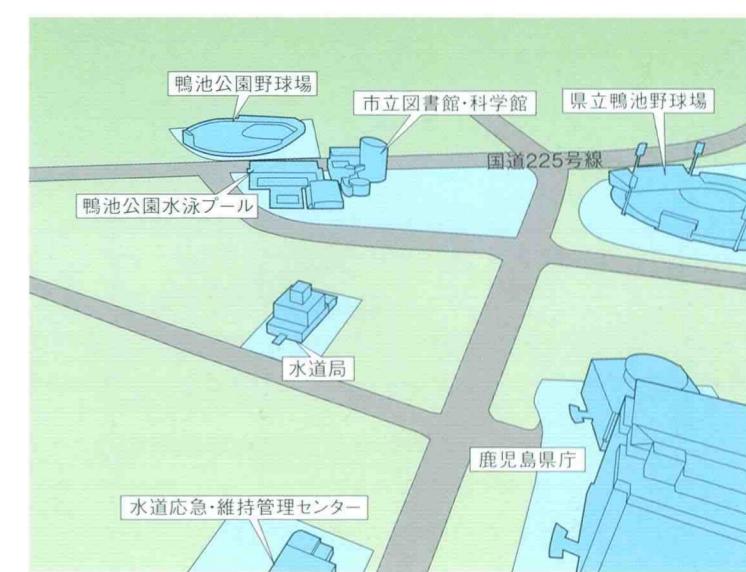


「水道局周辺」

水道局は、安全でおいしい水を安定的に供給し、快適で住みよい環境づくりや、川や海などの水質保全を図るために、上下水道施設の整備などを進めています。平成17年度末の普及率は、水道が95.9%、下水道が77.2%となっています。

水道局庁舎は、昭和51年に鴨池空港跡地の鴨池ニュータウンに完成しました。周辺は、計画的に整備された美しい街並みが広がる地域で、平成8年には県庁が移転するなど業務拠点の集積が進み、年々、都市機能が充実してきています。

隣接する鴨池公園には、市立図書館・科学館などの文化施設や県立鴨池野球場などのスポーツ施設が集中し、本市を代表する文化・スポーツ・レクリエーションゾーンとなっています。公園内の鴨池公園水泳プールは、老朽化が進んでいることから、市民がいつでも楽しく利用でき、国民体育大会など全国規模の大会が開催できる施設として整備する計画が進んでいます。



市民フオト

鹿児島

No.106

編集・発行／鹿児島市広報課

鹿児島市山下町11番1号

電話 216-1133

印刷・レイアウト／渕上印刷株式会社



R100

この広報誌は、古紙配合率100%の
再生紙を使用しています。